

塩ビ製ソフトシール仕切弁を 取り扱う時の注意点 について教えてください

Answer

1. はじめに

- ① 硬質ポリ塩化ビニル製ソフトシール仕切弁（以下、塩ビ製仕切弁）は、接液部分に塩ビやゴム、ステンレス鋼または青銅などの耐食材料を使用していますので、腐食や赤水発生の心配がありません。
- ② 塩ビ製仕切弁は、金属製仕切弁と異なる長所と短所を持っていますので、その性質を十分ご理解いただき、使用してください。

2. 保管上の注意

- ① 塩ビ製仕切弁は、金属製に比べてキズの付きやすい製品ですので、ご使用になられる直前まで、梱包されたままの状態でご保管してください。
- ② 弁体はSBRなどのゴム材料を使用していますので、劣化しないように出来るだけ冷暗所の屋内（図1）に保管してください。止むを得ず屋外に保管される場合は、シートなどで覆って直射日光やホコリを避け、高温多湿な状態から保護してください。

3. 施工上の注意

- ① フランジ接続形の場合、パッキンの変形や破損の恐れがありますので、接続するフランジは、全面座のものを使用してください。（図2）

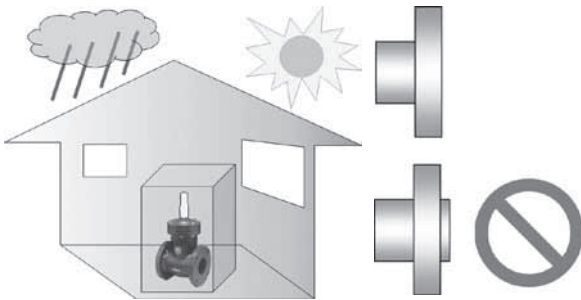


図1 屋内保管

図2 接続フランジ

- ② 塩ビ製仕切弁に可とう性を持たせるため、仕切弁の前後にゴム輪形短管やドレッサージョイント

ト、または伸縮継手を使用してください。

金属フランジで直接接続しますと、地盤沈下や伸縮によって塩ビ製仕切弁に応力が集中し、漏水や破損の恐れがあります。必ず可とう性のある継手を使用してください。（図3）

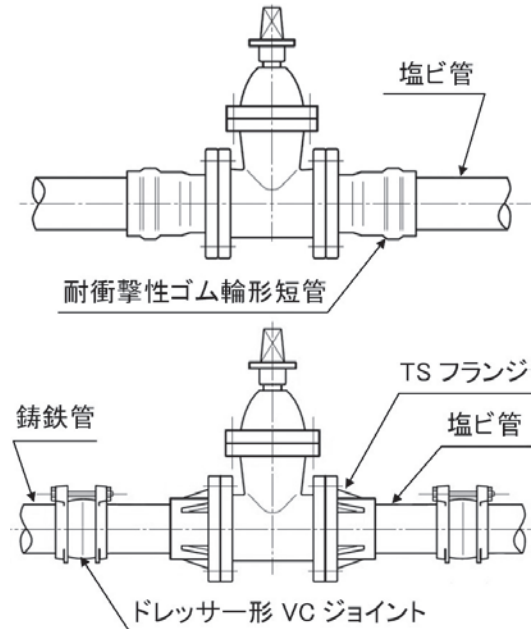


図3 配管接続例

4. 操作上の注意

- ① 塩ビ製仕切弁の弁体にゴムを使用していますので、締め過ぎないように注意してください。
- ② 止水出来ないときは異物の噛み込みなどが考えられますので、無理に締め付けず、一旦仕切弁を開いて異物を流してください。
- ③ 塩ビ製仕切弁に付属している丸ハンドルや開栓用T字形ハンドルに器具や鋼管などを使用して、過度の開閉操作をしないでください。（図4）

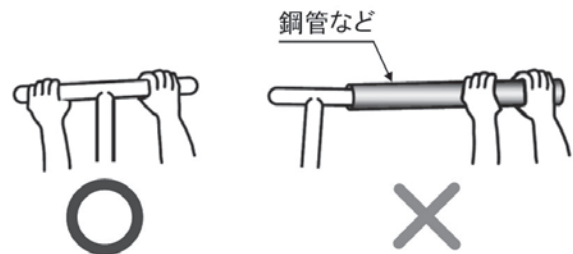


図4 開閉操作

（参考文献）

「水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル製ソフトシール仕切弁（バルブ）技術資料及びQ&A」、塩化ビニル管・継手協会

（出典：水道技術ジャーナル 2019年4月）